

話題

街にひろう

スポーツの秋!

牛久市民体育祭

10月7日、市内3カ所(牛久・岡田・奥野の各地区)で牛久市民体育祭が開催されました。秋晴れの下、子どもから大人ま



自由参加のパン食い競争(岡田地区)

でたくさんの方が参加し、個人種目の「パン食い競争」、地区対抗の「順送球」や「綱引き」などで、さわやかな汗を流し、スポーツの秋を満喫しました。



野菜をかごに入れる競技「今晚のおかず」(牛久地区)



1チーム12人で大きな楕円形のボールを使う地区対抗の競技「順送球」(奥野地区)

自分の手で

稲刈り体験



10月3日、中根小学校の1・3・5年生約440人とスクールボランティアや保護者が参加して稲刈り作業が行われました。この稲は、今年5月に2・4・6年生が田植え集会で植えた稲を刈り取ったものです。

長靴に軍手姿で集合した児童は、先生の合図に合わせて一斉に刈り取りを開始。今回で3度目となる手馴れた5年生が、まだ慣れない手つきの1年生にかまの持ち方や刈り取り方を親切に教えながらの作業となりました。

5年3組の三井剛史さんは「稲を自分で刈るのは大変だったが楽しかった。お楽しみ集会で早く食べたい」と笑顔で話していました。

力作が勢ぞろい

9月21日、晃陽学園つくば調理製菓専門学校と牛久市の共催で、同校の学生による牛久産の落花生とさつま芋の料理コンテスト「コンペ・メタモルフオーゼ2007」を行いました。

出場者の調理に取り組む姿は真剣そのもの。上位3作品に加え、1点差で4位となった作品にも「審査員特別賞」が贈られるという熱き闘いとなりました。11月3日〜4日に行われる同校の学園祭では、出品作品の試食会を予定。未来のパティシエ・調理師たちの力作をぜひご賞味ください。今回の作品の中から、「うしくの名産品」が生まれるかもしれません。



街をきれいに！

マナーアップ



10月4日、県立牛久高等学校で1年生による奉仕活動が行われました。この活動は、生徒が奉仕活動に主体的に取り組むことで、公共心や社会貢献の精神を養い、生徒の規範意識の高揚やマナーアップを推進することを目的としています。

学校のジャージに着替えた生徒たちは、牛久高校を出発し、栄町4丁目付近や牛久高校と岡田小学校の周辺のごみや空き缶拾い、除草作業などを行いました。

実りの秋を満喫

9月26日、シャトーカミヤ駐車場協のブドウ園で、障害者自立支援施設「みのるの郷」の通所者27人が、ブドウ狩りを行いました。このイベントは、シャトーカミヤ(山本英昭社長)が、地域の施設の子どもたちに収穫の喜びを味わってもらいたいと、毎年行っているものです。

この日収穫したのは、食用で青紫の大きな房のマスカットベリーAという品種。糖度が17度になり甘くておいしく、まさに今が食べごろ。参加者の古舘健一さん(写真)は、「面白かった。ブドウは大好き。家へ持って帰ってみんなで食べます」と話してくれました。



ちょっと休憩 ぶれいく

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp



皆さんのお便りから

☆：「暑い暑い」と言っていた夏も終わり、朝夕やっと涼しくなりました。夜ともなると秋の虫が鳴いています。



南・犬塚さん

秋といえば、なんとっても「食欲の秋」。広報うしくの「旬・菜・人」では、牛久の旬の農作物とお料理が紹介されています。牛久にはまだまだいっぱいあると思います。どんなおいしいものが紹介されるか、とても楽しみです。9月1日号の「ささみの梅しそ天ぷら」を早速作って家族で食べました。おいしくできました。皆さんも作ってみてはいかがですか。ペンネーム・海豚さん

短歌・俳句・山柳コーナー

桔梗持ち孫みな掃除祖父の墓

田宮 岡村さん

持て成しに名脇役の紅葉かな

下根町 菅原さん

垣根越しもの言いたげに姫石榴

(あの実の先がおちよば口でかわいいです)

小坂町 飯塚さん

来場者が一万人を突破

茨城県近代美術館移動美術館
2007

10月5日から21日まで、市中央生涯学習センターで「茨城県近代美術館移動美術館2007」が開かれました。

オープニングセレモニーでは、池辺勝幸市長が「より多くの人が芸術作品に触れ、感性が磨かれることを期待しています」とあいさつ。その後テープカットが行われました(左写真)。



この移動美術館には、市内の小学生や多くの市民が見学に訪れ、茨城県近代美術館収蔵の名品の数々を鑑賞しました。最終日には来場者が一万人を超え、芸術への関心の高さが示されました。



来場者一万人目の林さん親子(市内在住)

小坂団地朗人クラブが表彰されました

10月10日〜11日に新潟市の「朱鷺メッセ」コンベンションビューローで「第36回全国老人クラブ大会」が開催されました。全国から約1600人が集まったこの大会で、牛久市の小坂団地朗人クラブ(中和田正一会長)が、全国老人クラブ連合会優良老人クラブの表彰を受けました。

小坂団地朗人クラブでは、平成15年から「ながら活動隊」を結成し、健康増進を兼ねながら地域の

平成19年度全日本卓球選手権大会(カデットの部)

13歳(中学1年生)以下女子シングルス
 県南地区予選 平成19年8月16日 優勝
 茨城県予選 平成19年9月23日 3位
 牛久第三中学校1年 吉田紘子さん



11月9日から10日まで滋賀県で開催される全国大会に出場します。

草刈り、ごみ拾いなどの活動を行ってきました。平成17年からは、牛久市の「公園里親制度」に協力し、公園の清掃・草刈りなどの美化活動も行っています。また、登下校時の声掛けや児童の見守り、花いっぱい活動などで学校との交流も積極的に行っています。

会長の中和田正一さんは「健康第一、笑顔と感謝でこれからも地域に奉仕します」と笑顔で表彰の感想を語りました。今後も市民の

先頭に立った地域貢献活動の推進が期待されます。



中和田会長(写真左)と高橋定副会長